

# 事業名(団体名):学校プールに浮島を浮かべ生き物と呼ばう!(グループ2000(環境に学ぶ))

## ★目的

学校のプールに植生浮島を浮かべて生物を呼び、ビオトープとして環境教育への活用や、地域の自然の改善及び生物多様性の向上に貢献する。

また、設置した3校(住宅地、山間部、海浜部)で児童とともに生物調査を行い、植生浮島にやってくる生き物と立地条件を比較することで、各地域の自然環境や生物多様性について考えるきっかけとする。

## ★内容

### 【設置した学校】

九十九里町立片貝小学校、芝山町立東小学校、船橋市立金杉小学校

### 【生きもの調査の結果】

片貝小:ウスバキトンボ、ギンヤンマ、ハイイロゲンゴロウ、マツモムシ

芝山東小:セスジユスリカ、アメンボ、ハイイロゲンゴロウ、アオイトトンボ  
ウシガエル、カブラヤガ、アキアカネ、ギンヤンマなど。

金杉小:コガネムシ、カナブン、イチモンジセセリ、ギンヤンマ、モノアライガイ、  
ハイイロゲンゴロウ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ、マツモムシ

### 【その他】

- ・浮島により観察も容易になり、子どもの関心も高まることが期待できる。
- ・プールの水がきれいになった学校もあり、水質浄化の効果もあるようだ。

## ★今後の方針

- 生物調査は生き物の種類が少ない時期にしか行えなかったため、5月の初めに再度調査を行い、今回の調査と比較したい。
- 活動を継続できる小学校に関しては、生き物調査を定期的に行い、3年以内を目途にして活動の成果をまとめ公開したい。
- 今後浮島植生にチャレンジしたい学校があれば、お手伝いをしたい。

## ★団体概要

自然生態系の保全・復元を通して、持続可能な社会の発展に寄与することを目的として1999年4月設立。主にビオトープ作りやその維持管理・活用を通して環境学習を行っている。そこは、地域の多世代交流の場、日本文化について学ぶ場、青少年の健全育成の場となっている。

## ★これまでの主な活動

- ・ビオトープの設計、施工、維持管理、活用。
- ・いのちの森(稲毛二小ビオトープ)の維持管理。
- ・いのちの森の日(学校ビオトープを活用した環境学習)の運営。
- ・環境学習の出前授業。
- ・里山保全活動



浮島の中身



プールの浮島



プールの浮島



生物調査の様子

住所: 〒270-1435 千葉県美浜区稲毛海岸 2-2-22-108

電話: 043-242-2343 代表者: 横田耕明

Mail: yokota39@gmail.com HP: <http://blog.goo.ne.jp/forest-k-y/>